

「職域における健康づくり部会」の報告について

1 職域における健康づくり部会（以下「職域部会」という。）の目的

事業所数、雇用者数の多い都の特性を踏まえ、生活の中で長時間過ごす「職域」から望ましい生活習慣の実践・継続を支援していくため、関係機関とともに連携・推進方策を検討する。特に中小規模の企業に対する支援体制を中心に検討を進めていく。

2 検討事項等

- 各主体における取組の推進と各主体の役割を活かした連携の方向性について
- 事業主等に対する従業員の健康に配慮した経営の重要性の普及と取組の推進について

3 平成28年度の検討・進捗状況

(1) 各団体での取組状況

○各団体における取組に関する情報共有、各団体を通じた普及啓発の推進の継続

(2) 職域健康づくり推進事業（平成28年度新規事業）について（資料5-1 募集案内参照）

実施目的の確認と参加企業募集への協力、取組結果のまとめ方や普及について検討

(3) 職場の健康づくり講演会について

実施時期、内容及び周知への協力等について検討

→平成29年2月3日（金曜日）実施予定（資料6-2 開催案内チラシ）

(4) ポータルサイト「TOKYO WALKING MAP」の開設及び普及用ポスターについて

職域でのポータルサイト「TOKYO WALKING MAP」活用と普及及び広報の可能性について検討

→ポスターは、各職域関係団体及び区市町村産業振興部門等を通じて配布

4 平成28年度第1回部会での意見等

<各団体における取組について>

- ・健康企業宣言運動のため、平成28年6月23日に13の関係団体で協定を締結し健康企業宣言東京推進協議会を組織（協会けんぽ東京支部）（参考資料3参照）
- ・健康経営アドバイザーの派遣による支援の開始、都と連携した事業の実施（東京商工会議所）
- ・都と連携した企業の健康づくりに関する情報提供等（東京法人会連合会、東京都中小企業団体連合会）
- ・メンタルヘルス対策に係る説明会、産業保健フォーラムの開催等（東京労働局、東京産業保健総合支援センター）

<職域健康づくり推進事業について>

- ・取組企業の事例について、ホームページ等も活用して広く普及を図ってほしい。
- ・取組のメリットなど、他社が取組を検討する際のハードルが下げる周知を図ってほしい。
- ・内容を見て、労使ともに共感が得られるものになるとよい。

<ポータルサイト「TOKYO WALKING MAP」について>

- ・会社が所在する地域を改めて知ることができ、職場での健康づくりに活用できる。
- ・経営者は、歩くことに興味のある方が思いのほか多いので活用が見込める。

5 平成28年度の今後のスケジュール

<第2回部会（平成29年2～3月を予定）>

- ・第1回部会の検討に基づいた平成28年度取組の経過報告
- ・今後の取組に向けた検討